
【NS交流】 平成28年9月14日（水）

エルエイ
ローレンス・アルバレス先生（L A先生）と交流会を行いました。

L A先生からフィリピンの国旗や有名なものなどのお話をしていただいたり、バナナとリンゴの実物や、イヌとネコの人形を使って、「Which do you like A or B（どちらが好きですか）？」と英語で質問されたことに答えたりしました。

交流会の最後には、歌の上手なL A先生に、「Amazing grace」を歌っていただき、素敵な歌声に聞き惚れました。普段聞き慣れない英語や外国の方と触れ合う機会となり、あすなろ分教室の生徒からはいつもと違う表情や様子が多くみられました。

次回は、12月14日（水）に、クリスマスにちなんだ内容で交流会を行う予定です。



【あすなろ分教室 清明祭ステージ発表】 平成28年10月8日（土）

10月8日（土）に山目校舎体育館で清明祭が行われました。

あすなろ分教室のステージ発表のテーマは、“あすなろオーケストラ～世界に一つの音楽～”
17名が思い思いの楽器で音を楽しみながら演奏するはずでしたが、無情にも天気は雨…。急遽、前もって撮っておいたビデオ上映となりました。

生演奏ができなかったのは、残念でしたが、ビデオでは一人一人の演奏がよく見え、会場からは温かい拍手をたくさんいただきました。



予行練習



練習の様子

【故郷（ふるさと）の調べを楽しむ会】

平成 28 年 11 月 10 日（木）

青空と赤や黄色に染まった泥田の山が美しい秋の日に、今年度も『菅原一座』をお迎えして「故郷（ふるさと）の調べを楽しむ会」を催すことができました。

『菅原一座』の皆さんは高い演奏技術をもっておられる方々で、長年あすなろ分教室での民謡演奏をボランティアで行っていただいている皆さんです。また演奏を楽しまれるばかりでなく、高齢者施設などへの慰問演奏なども行っている社会活動に熱心な皆さんの集まりです。

当日は平成 27 年度卒業生 4 名と在校生 15 名が民謡の調べを楽しみました。生徒代表の「開会のことば」で始まり、今年度の清明祭で演奏するために何度も練習した「大漁唄い込み」の演奏もあり、改めて民謡に親しみをもつことができました。終演後は生徒の「お礼の言葉」に続き、手作りしたクッキーを一座の皆さんにプレゼントし「閉会のことば」で会を閉じました。日本の楽器の特徴でもある竹や木、皮、独特な発声の喉で奏でられる音色は、私たちがもっている日本人としての遠い記憶と共感し、五感に訴えるすばらしい音楽を楽しむことができました。

ご協力いただいた岩手病院各病棟の皆様、私たちにすばらしい時間を贈ってくださった『菅原一座』の皆様にお礼を申し上げます。

本日の番組

開会のことば

開演

- 一 花笠音頭
- 二 ちやぐちやぐ馬コ
- 三 南部牛追唄
- 四 ソーラン節
- 五 長持唄
- 六 曲弾き
- 七 赤とんぼ
- 八 ふるさと
- 九 ドンパン節
- 十 南部依頼唄

お礼のことば

プレゼント贈呈

謝辞

閉会のことば

